

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

あい 愛

No.90

2018.6(H30)



<今月の表紙>
～桜町ふれあいサロン～

桜町1丁目地区に昨年9月、「桜町ふれあいサロン」ができました。

皆さんで一緒に催しを楽しんだり、おしゃべりしながらお茶を飲んだりして、いつも楽しい時間を過ごしています。

写真は、ボランティアさんによるマジックショーを皆さんで鑑賞しているようです。





平成30年度 瑞穂市社会福祉協議会事業計画

～「みんなで育て 生きづき根ざす 福祉のまち瑞穂」の実現に向けて～



主な事業

1 地域福祉事業

- ◆地域の支え合い体制の推進
 - ・地域の活動、資源等調査
 - ・生活支援ボランティア養成講座の開催
 - ・地域福祉懇談会、説明会の開催
 - ・協議体設置地区支援・未設置地区へ啓発・支援
- ◆ふれあい・いきいきサロンの活動支援
- ◆地域のつながりづくりの推進
 - ・出張サロンの開催
 - ・つどいの場ボランティア養成講座の開催
- ◆備品・福祉機器・福祉車両の貸出事業
 - ・車いす、歩行器、四点杖の貸出し
 - ・福祉車両の貸出し
 - ・レクリエーション備品等の貸出し
- ◆福祉センター（瑞穂市総合センター内）事業

2 高齢者福祉事業

- ◆地域包括支援センターの運営
 - ・総合相談、支援事業
 - ・地域ケア会議推進事業
 - ・介護予防体制の充実（みずほ生き活きサポートー養成講座の開催、くつろぎカフェ支援）
- ◆在宅介護支援センター事業
- ◆認知症予防や認知症の人を支えるための活動推進
 - ・認知症になんでも安心まちづくり協議会、ワーキンググループの開催
 - ・みんなずっとほっと隊の活動の推進
 - ・認知症（キッズ）サポーター養成講座の開催
 - ・認知症カフェの運営支援
- ◆老人福祉センター事業

3 障がい者福祉事業

- ◆地域共生社会に向けた啓発事業
- ◆すこやかクラブの開催（精神障がい者のかけた対象）
- ◆当事者と家族（あおぞら会、福祉作業所保護者会）への支援
- ◆あい♥愛マーケットの開催
- ◆多機能型障がい福祉サービス事業の経営
 - ・福祉作業所豊住園、福祉作業所すみれの家の運営（自主製品等の製作・販売、生活支援、交流活動、社会参加）

4 児童福祉事業

- ◆託児ボランティア養成講座の開催
- ◆ホリパバサロン（子育てサロン）の開設

5 福祉総合相談支援事業

- ◆心配ごと相談事業の運営
- ◆生活困窮者自立支援事業
- ◆家計相談支援事業
- ◆みずほしごとの森の運営
- ◆学習支援事業
- ◆安心なまちづくり推進モデル事業
- ◆子ども食堂
- ◆みずほ子ども・若者の居場所づくりプロジェクト委員会の設置
- ◆日常生活自立支援事業
- ◆生活福祉資金貸付、生活一時金貸付事業
- ◆障がい者相談支援事業
- ◆緊急食糧等支援事業

6 ボランティアセンター事業

- ◆ボランティア活動の推進
 - ・ボランティア登録、ボランティア保険加入促進
 - ・ボランティアだよりの発行
 - ・初めてのボランティア講座の開催
 - ・ボランティア連絡会の開催
- ◆災害時の支援体制の仕組みづくり
 - ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練
 - ・防災講座の開催
 - ・災害ボランティア連絡会（定期的な学習会）の開催
 - ・関係機関との連携、協議
- ◆福祉教育の充実
 - ・小中学校や大学等への福祉教育授業支援
 - ・福祉教育サポーター養成講座の開催

7 広報・調査研究活動事業

- ◆社協だより（広報誌）の発行
- ◆ホームページ等の充実
- ◆第8回みずほ福祉フェスティバルの準備

8 募金活動の実施

- ◆共同募金活動の実施
- ◆歳末たすけあい募金配分事業

9 法人組織基盤強化

- ◆会員会費の徴収
- ◆役員研修の実施
- ◆理事会、監事會、評議員会の開催
- ◆苦情対応が迅速にできる基盤の充実

基本方針

第2次瑞穂市地域福祉活動計画に基づき、住民の地域力を育てながら協働し、地域で自分らしく安全で安心して暮らせるように地域福祉の推進を行い、福祉事業の一層の充実を図る。

重点事業

1 地域福祉事業

（1）地域の支え合い体制の推進

安心できるまちづくりに向け、地域住民が主体的に取り組めるように側面的支援を行う。

①生活支援体制整備を含めた、地域ごとの目指す地域像や課題を検討し、目指す地域づくりに向けての組織体制の支援

2 高齢者福祉事業

（1）地域ケア会議推進事業

- ①介護支援専門員の資質の向上及び地域課題の抽出を行う。
- ②先進地等の実施方法等を学び、当センターの活動に取り入れる。

（2）認知症総合支援事業の推進について

- ①認知症予防や認知症の人を支えるための活動の推進
- ②認知症初期集中支援チームの設置・運営

3 福祉総合相談センター事業の充実

- （1）福祉に係る総合的な相談体制の充実とネットワーク構築
- （2）学習支援事業、子ども食堂を通じた子どもの居場所づくり

*地域福祉活動計画とは

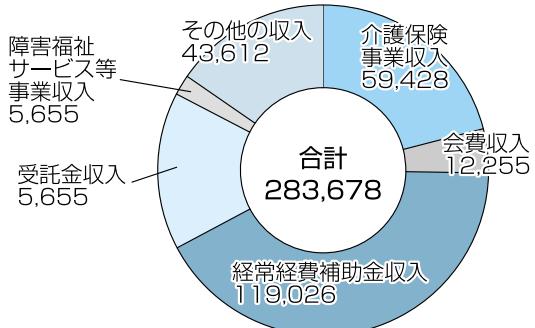
地域福祉活動計画は、地域福祉の推進を目指し、社会福祉協議会をはじめ、地域や民間団体の行動計画を定めたものです。
第2次瑞穂市地域福祉活動計画は、平成28年度から平成34年度までの7か年を計画期間として定められています。

瑞穂市社会福祉協議会 平成30年度予算

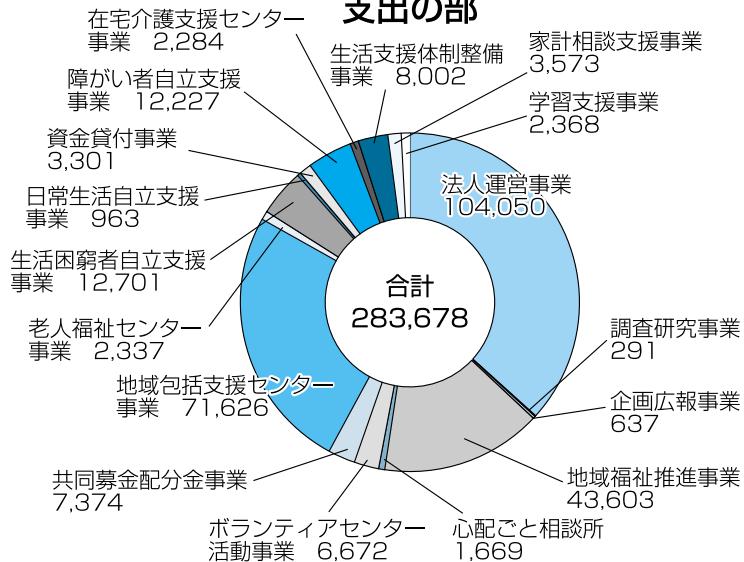
一般福祉事業会計

単位：千円

収入の部



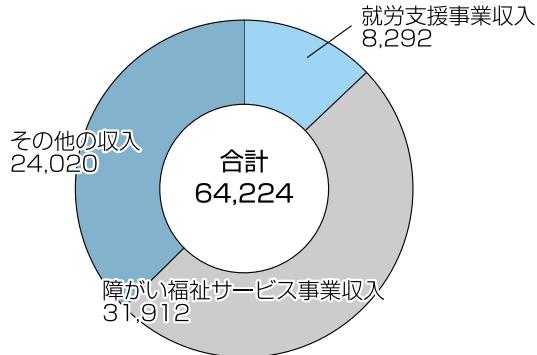
支出の部



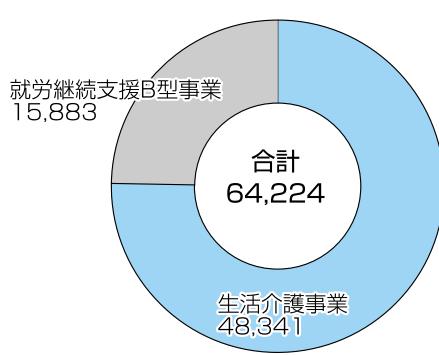
福祉作業所 すみれの家会計

単位：千円

収入の部



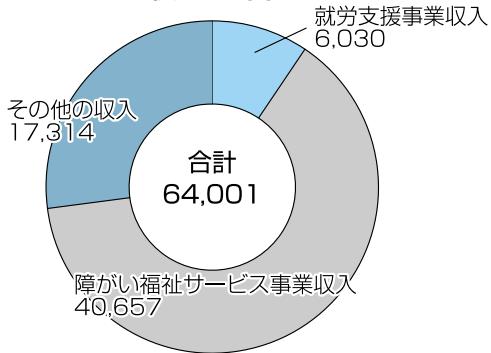
支出の部



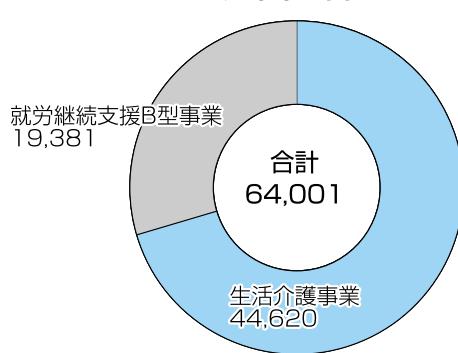
福祉作業所 豊住園会計

単位：千円

収入の部



支出の部



本会ホームページにも、より詳細に、平成30年度事業計画及び予算を掲載しています。詳しくは、「瑞穂市社協」でご検索ください。

平成30年度瑞穂市社会福祉協議会 「会費の納入」のお願い

社会福祉協議会（社協）では、「みんなで育て 生きづき根ざす 福祉のまち瑞穂」をめざして、住民の皆様と協力しあい、また関係団体と連携し、各種事業を展開しています。

社協が進める事業には、高齢者福祉事業、障がい者福祉事業、児童福祉事業、ボランティア活動の推進、福祉教育の推進等があります。

これらの事業を行うための財源は、大きく分けて市民の皆様からの会費、赤い羽根共同募金配分金、市や岐阜県社会福祉協議会からの補助金・受託金等です。

皆様からの会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となってあります。

少子高齢化が進む中、地域福祉の増強が強く求められています。一人でも多くのかたに活動の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきたくお願い申し上げます。

会費の種類 と集め方

<一般会費> 1口 1,000円（個人のかた、1世帯あたり）

集め方 → 7月に、自治会長さんを通じて集めています。

<賛助会費> 1口 5,000円（企業、団体及び事業所）

集め方 → 7月に、郵送にて納付書をお届けしています。

☆会費は、主にこのように使われています



地域の支え合い体制の推進



福祉教育の推進



福祉に対する意識啓発や人材育成

ふれあい・いきいきサロン

市内小中学校等への福祉教育支援

災害ボランティアの推進

～私たちも地域福祉活動を応援しています～

下野外科胃腸科医院

内科・外科・胃腸科・循環器科・小児科
整形外科・皮膚科・泌尿器科・メンタルクリニック
肛門科・リハビリテーション科

院長：下野達宏

内科・メンタルクリニック：明石憲尚
皮膚科・美容皮膚科：明石真奈

☎327-3333

瑞穂市馬場上光町1-106（西濃信用金庫本部西隣）

介護保険サービス

◇居宅介護支援事業所 ☎216-0028

介護保険サービスをご利用されたい方は、お気軽にご相談下さい。

◇下野デイケアリハビリセンター ☎329-2188

理学療法士によるリハビリ、入浴等のサービスが受けられます。

◇おひさまショートステイ ☎322-5665

短期間お泊り施設です。食事、入浴、機能訓練等のサービスが受けられます。

ボランティアQ&A No.12

Q

「自分に合ったボランティア活動に出会うため必要なことは？」

A

まずは、興味があることや、自分が得意とすることを考えてみましょう。



「何かをしたい」ではなく、「自分に何ができるか」考えてみよう。

ボランティア活動を探すときに、「ボランティアなら何でもよい」ではなく、自分が興味のある分野や得意なことを明確にしておきましょう。

趣味や特技を活かした活動を考えてみよう。

自分の趣味や特技を地域や誰かのために役立てることができるかを考えてみましょう。



自分に合う活動が見つかるまで挑戦しよう。

1つの活動をして、「自分はボランティアに向いていない」と判断するのはもったいない！たまたまその活動との相性が良くなかっただけかもしれません。いくつかの活動に挑戦する中で、自分に合う活動やボランティア団体に出会うことができます。

活動に参加できる頻度や自分にできることを明確にしておこう。

「できる範囲で」活動しようとを考えていたのに、活動を続ける中で任されることが増えて、負担に感じてしまう場合があります。そんな時は、自分ができる内容や参加できる時間を明確にし、できないことははっきりと伝えることも必要です。

ボランティアに関するご質問・ご相談等は、
瑞穂市ボランティアセンター(TEL 327-8610)まで
(瑞穂市社会福祉協議会内) お気軽にお問合せください
受付時間 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
8時30分～17時15分

ボランティア登録者数
《H 30.5.1現在》

団体	82団体
	1,067名
個人	119名
災害ボランティア	30名
合計	1,216名

～私たちも地域福祉活動を応援しています～

株式会社ハイビックス
〒5010305
岐阜県瑞穂市宮田 245
TEL (058)-328-3131
FAX (058)-328-3136
info@hivix.co.jp

介護の明るい未来をつくる

みんなの笑顔を創出する介護用品の製造・販売

床ずれ防止クッション
LEVABO (レバボ)



体位保持エアクッション
(頭・腰・上腕・臀部)



手指拘縮予防エア装具
ハンドリリース



hivix.shop-pro.jp/
全国送料無料！

進めよう、みんなの力で地域福祉！

地域の見守り・支え合い活動応援します。

地盤保証JHSジャパンホームシールド
JHSビルダー登録 第88548号

住宅瑕疵担保責任保険法人
住宅あんしん事業者番号 第0022020号

有限会社藤橋工務店

代表取締役 藤橋克郎

〒501-0222
岐阜県瑞穂市別府1997-1
TEL058-326-3138/FAX058-326-3138
E-Mail : koumuten185@yahoo.co.jp

ひゆみ通信

福祉作業所

頑張ってます
私たち



すみれの家ではソーラン節とハンドベルの演奏を披露します！
皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

6月3日(日)開催！

- ◆時間 10時～14時
- ◆場所 すみれの家

瑞穂市のキャラクター
かきりんがくるよ！
一緒に写真を撮ろう！



3/16(金)
ローザンベリー多和田&ヤンマーミュージアム

体験実習に行ってきましたー。

ローザンベリー多和田で、お野菜たっぷりの栄養バランスの良い、美容と健康をテーマにした身体想いのバイキングを楽しみました。
あなかいっぱいになったところでヤンマー ミュージアムへ。



うまくできるかな？？



ヤンマーの中では、耕運機、トラクターや船など、いろんな乗り物に乗れて楽しかったです。

雨が降ったりもしたけれど、また豊住園での思い出が増えました。

10/21(日) あいあい広場開催予定！！
ぜひお越しくださいね。

地域包括支援センターだより

瑞穂市別府1283番地（総合センター1階） ☎327-4118



若年性認知症を知っていますか？

高齢でなくても認知症になることがあることを知っていますか？

仕事や家事、育児など働き盛りの世代で、65歳未満の若い世代の人が発症する、認知症を「**若年性認知症**」といいます。物忘れなどにより、仕事や生活に支障をきたすようになり、本人・家族の生活への影響が大きいことが特徴です。

家族より、本人が最初に異変に気付くことが多い。

年齢の若さから、うつや更年期障害と間違われ、診断までに時間がかかることが多い。



上記のようなことが気になったら、早めの医療機関への受診をお勧めします。

若年性認知症は進行が早いため、早期診断・早期治療が重要です。症状にあった薬の処方や運動、生活習慣の見直しなどを行うことにより、脳や生活などを活性化させることで、症状の改善や進行を遅らせることができます。

もしかして？と思われたかたは、まず**地域包括支援センター**までご相談ください。

【相談窓口】

◎瑞穂市地域包括支援センター

☎ 058-327-4118

(月～金（祝日・年末年始を除く） 8時30分～17時15分)

◎岐阜県若年性認知症支援センター（大垣病院内）

☎ 0584-78-7182

(月～金（祝日・年末年始を除く） 9時～15時)

◎若年性認知症コールセンター（認知症介護研究・研修大府センター）

☎ 0800-100-2707

(月～土（祝日・年末年始を除く）)

10時～15時)



「みんなで考えてみませんか?地域の未来」 ～穂積小校区地域支え合い推進会議を開催～

瑞穂市内では地域住民同士の支え合い活動の推進のため、穂積小校区において協議体が設置されています。

3月24日（土）瑞穂市民センターにて穂積小校区わくわく活動委員会主催のもと穂積小校区にお住まいのかたを交え、第1回穂積小校区地域支え合い推進会議が開催されました。

「地域での新たなつながりを創る」ために何ができるかグループワークを通して意見を出し合い、関西学院大学人間福祉学部藤井博志氏に講評をいただきながら、できる取り組みについて考えました。

参加された住民のかたの意識も高く、人ととのつながりづくりのために地域の困りごとやすぐにできる見守り、助け合い活動、イベントの開催などについて様々な意見が交わされていました。

4月13日（金）にはわくわく活動委員会防災・福祉部会による反省会を行い、グループワークやアンケートを通しての意見がまとめられ今年度の活動方針について話し合いが行われました。

今後もこうした活動を通して住民のかた同士の支え合いのネットワークが広がることを期待します。

ふくし “ホッと” ニュース



反省会のようす

平成29年度ボランティア連絡会第2分科会 兼 サロン代表者研修会 「つどいの場における認知症のかたとの関わり」 座談会レポート



岐阜県社会福祉協議会キャラクター
ともに

ボランティア連絡会第2分科会（3月1日開催）では、「あばあちゃんが認知症と診断されたからサロンに行くのをやめさせたい」というお嫁さんを説得するという架空の場面設定で座談会を行いました。

参加いただいた皆さんには、さまざまな視点で意見を出してくださいました。一部をご紹介しましょう。

- ・あばあちゃん本人の意思を尊重してあげて。
- ・あばあちゃんとおしゃべりが楽しみです。
- ・みんなと話せば認知症予防となります。
- ・あばあちゃんの好きなことを知っておく。
- ・サロンの日を知らせる。送迎する。



- ・お嫁さんも一緒にサロンに参加して、様子を見てください。楽しまれてますよ。
- ・皆で見守っているよ。ひとりじゃないんだよ。
- ・あばあちゃんがサロンに参加している間に息抜きして。
- ・サロンの様子を知らせてあげる。



- ・みんな明るくやってますよ。何かあったら助けます。
- ・サロンにきていただき、笑顔が見られることが私たちは嬉しいのです。
- ・サロンのスタッフが寄り添っているから大丈夫！
- ・全員の協力で解決できます。



- ・孤独にすることが、余計に進行させてしまう。
- ・誰もが認知症になる可能性があるのだから、みんなで見守っていける地域にしよう。
- ・認知症を正しく理解してもらうため、お嫁さんに認知症勉強会に出でもらう。
- ・サロンの参加者にも理解してもらうようにする。

2025年には、65歳以上の3人に1人が、認知症またはその予備軍になると推計されています。認知症になつても、住み慣れた地域で自分らしい生活を送りたい。ご参加の皆さんのご意見は、そのために必要な要素となるものばかりですね。

皆さんの地域でも、認知症予防や早期発見、認知症を正しく理解するための取り組みなど、進めていきませんか。

インフォメーション

～ Information ～

申込み・問合せ先
瑞穂市社会福祉協議会
☎327-8610

チェック

見逃せない!
ここ“チェック”

歳末たすけあい募金 配分事業を募集します!



今年度も、市民の皆様からお寄せいただいた募金を地域に還元できるよう、市内で『支え合い助け合いのまちづくり』に関する事業を年末年始に行う団体に対して、活動資金として配分することいたしました。

下記の条件を満たす事業で申請を希望されるかたは、社会福祉協議会へお問い合わせください。

1 該当事業

瑞穂市民を対象とした公共性の高い支えあい活動
※平成30年11月1日(木)～平成31年1月31日(木)
までに活動や事業を実施し完了できるもの

2 配分対象団体

瑞穂市内で活動する福祉・ボランティア団体、
NPO法人

3 配分金の上限

1事業につき10万円まで

4 募集期間

平成30年7月2日(月)～7月31日(火)

■お問い合わせ先

瑞穂市社会福祉協議会(☎327-8610)または
巣南支部(☎328-5174)

善意のご寄附ありがとうございました

(順不同・敬称略)

“小さな善意で大きな愛の輪”運動

ピアゴ 穂積店	17,538円
匿名(平成30年3月13日)	3,000円
岐阜信用金庫	10,000円
みずほレインボー合唱団	22,118円
瑞穂市要約筆記サークルみずほ	5,000円
匿名(平成30年3月29日)	10,000円
小塚メタル㈱	200,000円
街つちや	バナナ 500本
瑞穂市立穂積小学校	クッキングスケール4台 ハンドミキサー 2台 (平成30年2月20日～ 4月11日)



穂積小学校での寄付贈呈のようす

空き缶リサイクルのご寄附ありがとうございました

平成29年度は、2名の方から1,500円分のご寄付をいただきました。



社協だより あい♥愛は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。

ホリデーパパサロン参加者募集



「ホリデーパパサロン」の略称です。

お休みの日にお子さんと一緒に遊ぶ時間を持つてみませんか?

- ▼内 容 親子で夏を楽しもう! ふれあい遊び
- ▼先 生 清流みずほ保育園
子育て支援センター モアマーム
- ▼日 時 平成30年7月7日(土) 10時～12時
※親子ふれあい遊びは10時30分～
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター集会室
(十九条413-1)
- ▼対 象 市在住の0歳～3歳11ヶ月までの子さん
とお父さん(お母さん、祖父母の参加も可)
- ▼定 員 20組の親子(先着順)
- ▼参加費 1人50円
- ▼託 児 乳児、小学生以下の兄弟を託児
- ▼申込み 6月1日(金)より受付開始。
平成30年6月29日(金)までに直接本会へ
お越しいただくか、電話(☎327-8610)
FAX、メールにてお申込みください。
- ▼当日の連絡先 ☎080-6923-6501



瑞穂市社会福祉協議会臨時職員募集

瑞穂市社会福祉協議会では、臨時職員を募集しています。

▼福祉作業所すみれの家・福祉作業所豊住園

生活支援員(日々雇用職員)

○業務内容 障がいのある利用者の生活支援を行います。

○資格要件 普通自動車免許

○勤務時間 月～金曜日 8時30分～17時15分
(祝日、年末年始除く)

○勤務場所 福祉作業所すみれの家(瑞穂市古橋1635-1)又は、福祉作業所豊住園(瑞穂市本田85-1)

*交通費規定支給。各種保険あり。

割増賃金あり。勤務開始日応相談。

*詳しくは、ホームページでも確認できます。

ホームページ <http://mizuho-shakyo.org>

問い合わせ 327-8610(担当:吉田)

